



広島県

## 里海たんけん隊

～ふるさとの海の発見！感動！SOS！～

基にしたモデル的なプログラム	ふるさとのきれいな海を守ろう！
作成団体名	環境ボランティアサークル 亀の子隊
地域プログラム化メンバー	特定非営利活動法人これからの学びネットワーク
実証協力校等	広島市廿日市市宮島包ヶ浦自然公園

SDGsの要素	 
ESDの要素	   
能力／態度	    

### ● プログラムの概要

瀬戸内海国立公園にある宮島は日本三景のひとつであり、豊かな自然と歴史的建造物による風光明媚な場所です。しかし、近年、赤潮の発生や藻場・干潟の減少、海ゴミ(漂着・海底ゴミ)が原因で、海辺の生態系への影響が問題となっています。

このプログラムでは、海辺の自然の素晴らしさとそれらを取り巻く環境の現状を知り、瀬戸内海の豊かな自然を守るために自分たちが取り組める方法を考えてチャレンジします。

## ● プログラムの目標

海辺での自然観察やクリーンアップ活動を通じて、海にはおもしろくて貴重な生き物がいるという生態学的な理解や、海は楽しい場所、心地よい場所という感覚的な実感を育み、瀬戸内海の豊かな環境に対する愛着を養います。

そして、海岸に流れ寄るゴミを通して、川と海のつながり、人々の生活と自然環境の関わりを理解し、みんなから愛される瀬戸内海を守るために主体的に活動しようとする気持ちを高めます。



息をひそめて鹿の親子を追跡。



海岸には見たことがないものがいっぱい落ちていました。



漂流物の分類結果をまとめました。

## ● 参加者の声

- 鹿の足跡や香りのする葉っぱなどを一生懸命探して楽しかったです。
- 海岸にたくさんのゴミが落ちていたのでびっくりしました。
- 自然を大切にしたいです。

## ● プログラムの流れ

1 時間目	海辺に出かけよう
2 時間目	発見しよう
3 時間目	拾い集めてみよう
4・5 時間目	拾い集めたものをわかちあおう
6・7 時間目	漂流物になってみよう
8・9 時間目	自分たちができることを考えよう
10・11 時間目	海を守るために行動しよう